

(別紙2-3)

事業所名:グループホームおおくさ

作成日:平成 31年 1月 4日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		地域に根差した施設として、まずは地域住民にホームを認識してもらい、地域との交流を図り、馴染みの関係を築いていく必要がある。	地域との交流を図ることによって、馴染みの関係を築き、万一の緊急時にはスムーズな協力を得ることができる。また、利用者が地域の一員として社会参加できる機会を増やす。	民生委員等を通じて、地域行事に関する情報収集を行い参加する。また、地域住民に向けて施設内行事の案内を出し、参加の呼びかけを行う。施設を訪ね易い雰囲気作りを行う。折りに触れ、近隣住民への挨拶回りを行う。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。